事業番号	248

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	市民講座開催事業							担当部	教育委員会事務局	
	会計区分	一般会計		事業類型	実施計画事業以外				担当課	生涯学習課	
	事業期間	平成12年度以前	～	平成31年度以降					担当係	社会教育係	
	総合計画分野別計画 主目的	4 文化・スポーツ	16 生涯学習	1 学習の機会を提供します							
	総合計画分野別計画 副目的									実施計画対象	
	予算区分	款	10	項	5	目	2	大	2	中	2
	根拠法令・個別計画	社会教育法第20条、小牧市生涯学習推進計画									
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	市民講座は、市民の方々の知識教養を深めるとともに、技能の習得や趣味を広げることにより、心豊かな人間形成や地域社会に還元する人づくりを目的に開催する。									
	内容（手段）	■26年度実施内容 実生活向けには、男の家庭科、女性の学級、家庭教育など、歴史・音楽・文化の学習としては、 陶芸、薪能、ピアノなどを実施した。 開催場所：小牧市公民館 受講料：1回あたり150円 ※材料費は実費負担 職員は、市民講座の企画・運営事務。市民講座修了生の育成・相談事務。 ■26年度直接経費の内訳 講師謝礼(998,400円) 消耗品費等(65,926円) 使用料等(7,880円) ■27年度直接経費の内訳 26年度と同様に実施する。 講師謝礼（918,000円） 消耗品費等（97,000円） 使用料等（10,000円）									
	受益者負担	有	市民講座受講料　1講座1回150円（回数は講座により異なる）								

				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
コスト	費用	直接経費		千円	937	1,252	1,073	1,025
		正職員	従事者数	人	0.02	0.02	0.02	0.02
			人件費	千円	105	105	105	105
		その他職員	従事者数	人	0.13	0.13	0.13	0.13
			人件費	千円	1,300	0	0	0
		費用合計		千円	2,342	1,357	1,178	1,130
		対前年比		%		57.9	86.8	95.9
	財源	一般財源		千円	2,032	979	847	759
		国・県支出金		千円	0	0	0	0
		その他財源		千円	310	378	331	371

事業番号	248

業績	活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	市民講座開催数	回	目標	104	100	100	100
			実績	88	102	90	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	参加者数	人	目標	405	400	400	400
			実績	355	543	545	
			目標				
			実績				

事業の自己評価			
平成26年度の実施結果	事業の達成状況	市民が、知識・教養及び技能の習得や趣味を広め、ゆとりある生活と市民相互のつながりを深めるため、歴史・音楽・文学・料理・一般教養等の講座を前期・後期に分けて小牧市公民館で開催した。	
	事業実施における課題	より多くの市民の学習ニーズを把握する必要がある。また、地域で行われている生涯学習活動がつながり、地域課題解決に活かされるような講座を開催する必要がある。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	市民が、ゆとりある生活と市民相互のつながりを深めるため必要な、幅広い学習の機会の提供ができなくなる。	
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	行政経営分析結果を基に講座事業の見直しを行う。	
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	市民のゆとりある生活や市民相互のつながりを深めるために、幅広い学習機会の提供は必要である。	
	28年度以降の改善案	講座PTにて策定した指針を基に市民との協働で市民自ら講座を企画、運営する市民企画講座も実施し、学習の成果が活かされ、市民同士のつながりを深め、広げることを推進する。	

二次評価	方向性の判定	判　定　理　由
	維　持	一次評価のとおり。 講座開催事業については、25年度に実施した経営分析の結果を基に改善に取り組むこと。